

富済病発第38号

令和7年8月22日

都道府県知事 殿

申請者 住 所 富山県富山市楠木33番地1
氏 名 富山県済生会富山病院
院長 亀山 智樹

富山県済生会富山病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、令和6年度の業務に関して別添のとおり報告します。

項目 1 : 基本情報

① 医療機関コード (医科 / 歯科)

医科	0115667
歯科*	0132668

*歯科の医療機関コードが割り振られている場合のみ

② 開設者*

住所**	富山県富山市楠木33番地 1
氏名	社会福祉法人恩賜財団済生会支部 富山県済生会 支部長 野田八嗣

*開設者とは、医療機関の開設・設営の責任主体であり、原則として営利を目的としない法人又は医師である個人であるものをいいます。

**開設者が法人である場合は「住所」には法人事務所の所在地、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

③ 病院情報

病院名	富山県済生会富山病院	
管理者 役職・氏名	院長 亀山 智樹	
郵便番号 (半角ハケなし)	931-8533	
所在地 1 (自動入力)	#NAME?	
所在地 2	富山県富山市楠木33番地1	
電話番号	076-437-1111	

一般病床数	250
療養病床数	0
感染症病床数	0
精神病床数	0
結核病床数	0
合計病床数	250

④ 地域医療支援病院の承認年月日

年月日	H31.4.25
-----	----------

項目2： 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

① 紹介率・逆紹介率

紹介率	
紹介患者数 . . . (1) *	4,630
初診患者数 . . . (2) **	6,357
紹介率 . . . (1) ÷ (2)	72.83%
逆紹介率	
逆紹介患者数 . . . (3) ***	5,686
逆紹介率 . . . (3) ÷ (2)	89.44%

- * (1) 開設者と直接関係のない他の病院又は診療所から紹介状により紹介された者の数（初診の患者に限る）。以下を含む：電話情報により自院の医師が紹介状に転記した患者、紹介状または検査票のある、精密検診のための受診
- ** (2) 医学的に初診といわれる診療行為があった患者数（以下を除く：救急患者数、休日又は夜間に受診した患者、自院の健康診断で疾患が発見された患者）
- *** (3) 診療に基づき他の機関での診療の必要性等を認め、患者に説明し、その同意を得て当該機関に対して、診療状況を示す文書を添えて紹介を行った患者（開設者と直接関係のある他の機関に紹介した患者を除く）。

項目3： 共同利用の実績

① 利用医師等登録制度の実施にあたる担当者の役職

役職	医療福祉支援センター長
----	-------------

② 登録医療機関数

登録医療機関数	45
上記のうち、 開設者と直接関係のない*医療機関の数	45

*「開設者と直接関係がない」とは、開設者や代表者が同一である場合、または親族である場合、理事などの役員の3/10が親族が占めている場合、またはそれに準じて重要な影響を与えている医療機関ではないものをいいます。

③ 共同利用状況

共同利用にかかる病床	
共同利用にかかる病床数	5
共同利用にかかる病床の病床利用率*	5.60%

*共同病床利用率（小数点第1位まで）

$$\frac{\text{共同利用病床を共同利用にて使用した患者の年間患者延数}}{\text{(月間日数} \times \text{月末病床数) の1} \sim \text{12月の合計}} \times 100$$

共同利用を実施している医療機器*	
<input checked="" type="checkbox"/>	CT
<input checked="" type="checkbox"/>	MRI
<input type="checkbox"/>	PET
<input type="checkbox"/>	放射線治療機器（リニアック・ガンマナイフ）
<input checked="" type="checkbox"/>	マンモグラフィ
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
▼「その他」を選択した場合は入力してください。	
RI（シンチグラム、シングルホトンエミッションコンピュータ断層撮影）	

*出典：外来医療に係る医療提供体制の確保に関するガイドライン～第8次（前期）～

▼共同利用している施設（建物）等
・研修ホール（最大112名）・会議室（最大20名） ・セミナー室（最大32名） ・図書室

共同利用を行った医療機関の延べ数	370
------------------	-----

項目4： 救急医療の提供の実績

① 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,198
上記以外の救急患者の数	1,289

*:地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬送された患者の数(救急患者の数)

② 重症救急患者のための病床の確保状況

優先使用の病床数	5
専用病床数	0

③ 重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設の概要

- ・救急処置室(除細動器、人工呼吸器、救急カート、その他) 【24時間使用可能】
- ・手術室(手術台・麻酔器・その他、血管造影機器1台) 【24時間使用可能】
- ・化学検査室(生化学、血液学、免疫学、尿分析、その他) 【24時間使用可能】
- ・一般撮影室3部屋、CT2室、MRI室(2室) 【24時間使用可能】
- ・HCU (施設基準ハイケアユニット入院医療管理料1) 【24時間使用可能】

*24時間体制になっているかも含めてご回答ください。

④ 通常の当直体制以外に重症救急患者の受入れに対応できる体制の確保状況

体制の確保		あり	
▼「あり」を選択した場合は入力してください。			
		常勤	非常勤
医師数		45	0
	うち専従数	0	0
看護師数（准看護師含む）		17	0
	うち専従数	2	0
薬剤師数		12	0
	うち専従数	0	0
診療放射線技師数		18	0
	うち専従数	0	0
臨床検査技師数		14	0
	うち専従数	0	0
臨床工学技士数		5	0
	うち専従数	0	0
上記以外の従事者数		0	1

項目5：地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

① 教育責任者の役職名

役職	医療福祉支援センター長
----	-------------

② 研修委員会

研修委員会の設置	あり
「あり」の場合 その名称を入力	地域連携推進委員会

③ 研修について

研修プログラムの有無	あり
研修会開催回数*	18
研修会のうち医師以外の医療従事者を対象にしたものの回数	1
研修会参加延べ人数	853
症例検討会の開催回数	2
医学・医療に関する講習会の開催回数	17
▼主な研修概要	
「天気痛メカニズムと対策」愛知医科大学疼痛医学講座 佐藤先生	
▼主な研修施設概要	
<ul style="list-style-type: none"> ・研修ホール（112名収容） ・セミナー室①（13名収容）、セミナー室②（20名収容） ・会議室（20名収容） 	

*：研修会開催回数は、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものに限る

項目 6 : 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

① 管理責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	総務課長

② 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

▼診療に関する諸記録の管理方法
電子カルテによる管理 ・情報管理室による常勤の専従職員によりサーバーを管理 ・同意書類等については、電子署名によりスキャンを行い電子化し保存 電子カルテ導入以前の紙診療録 ・病歴管理室にて、1患者1カルテ方式にて倉庫保管
▼病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法
共同利用実績…医療福祉支援センターにて一括データ管理 救急医療実績…医事課にて一括データ管理 紹介患者及び閲覧実績…医療福祉支援センターにてデータ管理

項目7：診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

① 閲覧責任者及び担当者の役職名

責任者の役職	院長
担当者の役職	医療福祉支援センター長

② 主な閲覧方法

閲覧方法	開放型病床に関する運用規程に基づき電子カルテにて閲覧
------	----------------------------

③ 閲覧件数・概要

件数	5
▼閲覧者別件数	
医師	5
歯科医師	0
地方公共団体	0
その他	0

項目 8 : 医療法施行規則第 9 条の19 第 1 項第 1 号に規定する委員会の開催の実績

① 委員会について

委員長の所属・役職	富山県済生会富山病院・院長	
委員数	15名	
	院外の委員数	11名
総開催回数	年 4回	
▼概要		
1.紹介患者に対する医療の提供に関すること 2.共同利用の円滑な実施のための体制の確保に関すること 3.救急医療を提供する体制の確保に関すること 4.地域の医療従事者に対する研修の実施に関すること 5.患者からの相談体制に関すること		

項目9：患者相談の実績

① 主として患者相談を行った者の役職（複数回答可）

役職	医療福祉相談室 職員
----	------------

② 患者相談について

患者相談を行う場所	患者相談窓口、患者相談室（個室2室）
総相談件数	8,717件

項目10： 病院機能に対する第三者評価の実績

病院機能について 第三者による評価を受けているか	はい
▼「はい」の場合、どのような評価を受けているか	
日本医療機能評価機構 3rdG : Ver.2.0	

項目11： 退院調整部門

退院調整部門の設置の有無	はい
--------------	----

項目12： 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	はい
▼「はい」の場合、情報発信・内容等の概要	
<ul style="list-style-type: none">・ 広報誌「くすのきだより」、地域連携だより「たすき」にて情報発信・ 多職種による市民公開講座や出張講演などによる医療情報の公開・ ホームページにて診療機能や病院の役割を紹介	

項目13： 地域連携を促進するための取組み

地域連携クリティカルパスの策定の有無	はい
▼「はい」の場合、その内容や運用方法の概要	
地域連携クリティカルパスの種類（脳卒中・大腿骨・糖尿病・心筋梗塞） ・地域連携クリティカルパスを普及させるため、年3回の地域連携パス連絡会を開催し、連携医療機関との情報交換や連携強化を図っている。	

項目14： その他の特記事項

--

項目15： 都道府県毎の独自項目（足りない場合は欄を下に追加してください）

項目	
概要	

項目	
概要	

項目	
概要	